

回 覧

平成 28 年度 学術部発 18 号

(一社)岐阜県臨床検査技師会
会 長 兼子 徹 <公印略>
学術部 浅野 敦
染色体遺伝子部門長 後藤 孝司
臨床微生物部門長 八島 繁子

平成 28 年度 岐臨技研修会のご案内

<染色体遺伝子・臨床微生物部門合同研修会>

日 時 : 平成 28 年 9 月 24 日 (土) 14:00 ~ 16:15

場 所 : [岐阜大学医学部](#) 大会議室
セキュリティ上、入口が制限されます。
詳細は続報にてお知らせします。

内 容 : 「タイトル未定」POT 法について、ご講演いただきます。
講師：岐阜県総合医療センター 大西 紀之 先生

「標準予防策/経路別予防策について」
講師：岐阜大学医学部附属病院
生体支援センター 感染制御部門
副看護師長 感染管理認定看護師 土屋 麻由美 先生

駐車場 : 病院駐車場をご利用下さい。
※ 駐車券を会場までお持ち下さい。

参加費 : 岐臨技会員は無料です。県外技師会・日臨技のみの会員は 300 円、
非会員は 2,000 円を資料代として徴収し領収書を発行します。

この研修会は日臨技生涯教育制度に事前登録したもので、研修会参加者には専門教科(20 点)
として認定されます。研修会参加者は会員カードをご持参下さい。

連絡先 : 大垣市民病院 後藤 孝司 (210359)
TEL 0584-81-3341 (内線 4309)
岐阜県立多治見病院 臨床検査科 八島 繁子 (214120)
TEL 0572-22-5311 (内線 2620)

＊＊ 外部講師における講演依頼の目的と講師略歴 ＊＊

外部講師における講演研修会の目的

今回、講演を依頼しました土屋麻由美先生は岐阜県の感染対策加算施設の事務局となっている岐阜大学医学部附属病院で感染管理認定看護師として活躍されています。本講演では、感染対策の基礎である標準予防策と経路別予防策についてご講演いただきます。

近年は感染対策加算を算定している施設において、新たに細菌検査室を設置する施設もあり、院内感染や耐性菌の発生のリスク評価を迅速に行う重要性が見直されていると思われます。院内感染の防止の為に基本を見直し、検査室から積極的に耐性菌・病原体の発生状況を発信していけるようになればと思います。

今後、感染対策加算算定を予定している施設の先生方も多数ご参加ください。

講師略歴

副看護師長 感染管理認定看護師